

魔女っころルの幸せの歌♪

Song

2

河村留理子 Web <http://looloo-ruiko.com>

Blog <http://ameba.jp/salon-de-lulu/>

2012年12月1日発行

河村留理子 ヴォーカリストへの道

第二幕 セーラー服の爆笑王

ウキウキでセーラー服に袖を通し、地元中学校へ。面白いと言われ続けた中学生。通称、爆笑王。周りのみんながドキドキしている自己紹介でも、私は「どうすれば笑ってもらえるか」を考え抜きました。「腕相撲が得意」なんて言ってしまう十二歳。とにかくみんなに楽しんでほしい。

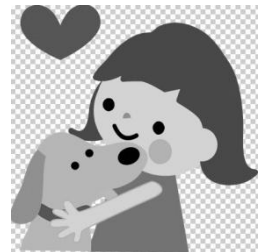
世界へ目が向きはじめてのはこの頃。英語の授業だけでは物足りない。もっと世界のことを知りたくて作ったのが「ワールド部」。ワールド部は世界中の国の文化を研究する部活。言語、服装、住まい。そして何より楽しかったのは伝統食の勉強、という名の女子会。全員の女子の部員で世界の料理を作ってワイワイ。自宅の部屋に世界地図を張り、「いつかこの国に行きたい」気持ちで募らせる部長、留理子。(ソ連表記の思い出の地図、まだ実

家に飾ってあるんです。)十年の時を経て、妄想は夢に、夢はカタチに！大好きだった歌は、クラスタ代表として合唱隊に選ばれるようまでになりました。私の歌がみんなに届く。歌でみんなを応援できる！次はいよいよお嬢様な女子高へ♪ (つづく)



ヨーロッパ珍道中

今月もアイルランドからお届けします。現地の友人宅でウィーアーザワールドを熱唱し、シンディーローパーの歌マネの出来栄えにすっかり満足、さあ帰ろつと。ところが。外に出て目にしたのは私の愛車の変わり果てた姿。最愛の自転車、「ルル号」が…鎖



～ウチのワンちゃん～

私にそっくり？おてんばリリー。

なかったりリリー。私にだけはすぐに懐いたんです。「留理子からリリーへ。おてんばで食いしん坊のリリー。そんなところが私に似ていると言われるけれど、私はもっと上品だよ。最近はお前よりも落ち着いて言うことをきくようになったね♪」



第二話・変わり果てたルル号

でつないでおいだ前輪だけを残し、ほかは跡形もなく持ち去られていたのです。もう泣きたいやら怒りたいやら…。夜のダブリン。残された前輪を持って呆然とする私。窒息しそうなぐらい笑う友人。セチガライ体験に、根性は鍛えられていくのでした♪



編集後記

中学生のときから海外に興味を持っていた河村さん。やりたい部活がないなら作ってしまえ！そんなところに今に通ずるバイタリアイを感じます。どこへいってもうまくやれそうなのも、彼女の魅力の一つ。十一月に開かれた高齢者施設でのコンサートでは、普段は寝たきりの方も目をキラキラさせて歌に聴き入っていたそうです。音楽は年齢問わずひとを元気に笑顔にするものですね。

年末はヴォーカリストが最も忙しい時期。お体を大切に頑張ってください。街に歌が増えますように♪ (安藤信作)

ボクは小さな新聞社♪

あなたの活動や想い、お店の魅力を温かく綴り、世界に一つだけの新聞を作ります。
<http://www.boku-chi.jimdo.com>

TEL:090-7414-5595

安藤信作
(あんどうしんさく)

